



平成 20 年 2 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社 大 戸 屋
代 表 者 名 代表取締役社長 三森 久実
(J A S D A Q ・ コード 2 7 0 5)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 取締役経営企画部長 濱田 寛明
電 話 0 3 - 5 2 0 6 - 7 5 0 0

平成 20 年 3 月期通期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年11月14日付「平成20年3月期 中間決算短信」にて公表いたしました、平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の通期業績予想について、下記のとおり修正いたします。

1. 通期業績予想の修正

(1) 平成 20 年 3 月期の通期連結業績予想の修正 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)
前回発表予想 (A)	17,400	820	780	337
今 回 予 想 (B)	17,100	605	555	213
増 減 額 (B-A)	△300	△215	△225	△124
増 減 率	△1.7%	△26.2%	△28.8%	△36.8%
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	16,203	743	724	335

(2) 平成 20 年 3 月期の通期個別業績予想の修正 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)
前回発表予想 (A)	16,500	835	800	360
今 回 予 想 (B)	15,850	635	600	234
増 減 額 (B-A)	△650	△200	△200	△126
増 減 率	△3.9%	△24.0%	△25.0%	△35.0%
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	15,767	763	750	353

3. 通期業績予想の修正理由

通期の連結業績予想につきましては、海外の連結子会社の業績は好調に推移しておりますが、国内の「大戸屋ごはん処」既存店売上高が第3四半期以降大幅に落ち込み、第4四半期についても引き続き厳しい状況が予想されるため、売上高につきましては前回発表予想を下回る見通しであります。

利益につきましては、売上高の減少に加えて食材費等の高騰を主たる要因とした商品原価率の上昇により売上総利益が減少し、また、パート・アルバイトの時給アップや店舗賃借料の上昇等により販管費が増加しており、本部及び店舗における諸経費の削減に努めておりますが、営業利益、経常利益については前回予想を下回る見通しであります。更に、当期純利益につきましても、既存店舗の改装と閉店に係る特別損失を見込んでおり、前回発表予想を下回る見通しであります。

通期の個別業績予想につきましては、上述の通り、国内における既存店売上高が低調に推移したため、売上高については前回発表予想を下回る見通しであり、利益についても商品原価率の上昇やパート・アルバイトの時給上昇等による費用の増加を要因として、営業利益、経常利益及び当期純利益は前回発表予想を下回る見通しであります。

以 上

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。